

2の倍数⇒1の位が偶数(0, 2, 4, 6, 8)

ここが0,2,4,6,8,

例) 124 2526
150760

3の倍数⇒各桁の数字をすべて足し合わせた数が3の倍数

→ が3の倍数

例) 3243
↓ 12は3の倍数
3+2+4+3=12

4の倍数⇒下2桁の数が4で割り切れる、または下2桁が00

ここが4の倍数
または00

例) 3212 524
150700

5の倍数⇒1の位が0か5

ここが0,5

例) 515 1720

6の倍数⇒2の倍数かつ3の倍数

例) 114 1+1+4=6

8の倍数⇒下3桁の数が8で割り切れる、または下3桁が000

ここが8の倍数
または000

例) 15000 35024

9の倍数⇒各桁の数字をすべて足し合わせた数が9の倍数

→ が9の倍数

例) 9243
↓ 18は9の倍数
9+2+4+3=18

7の倍数

3桁ごとに区切り, 右から数えて奇数のグループの数の合計と偶数グループの数の合計の差が7の倍数

グループ3 (奇数グループ) / グループ2 (偶数グループ) / グループ1 (奇数グループ)

この数とこの数の和と

この数の差が7の倍数

例) 151123021 → (151+021) - 123 = 49 → 7の倍数